

学びのススム

テスト勉強を進める上で



今週、2学期期末テストの範囲表が配付され、各学年ともテスト計画を立てたところだと思います。定期テストは各学期の成績に大きく影響します。ですから、しっかりと計画を立て、見通しを持ってテスト勉強に取り組んでください。

以下、テスト勉強を進める上でのポイントを示します。自分の立てた計画、学習法を点検し、必要があれば改善をしてほしいと思います。

《その1》計画編

□ テスト2日前までに、テスト範囲の学習を終える計画にする。

（できればテスト範囲を2回は学習できるように）

→ テスト前日はテスト範囲の総復習にあてる。

11月17日（月）保体、理科、社会、国語の総復習

11月18日（火）英語、数学、技家の総復習



《その2》学習編

□ 間違った定期テストの勉強法

→ テスト前日に徹夜して、「一夜漬け」…そんな人はいませんか？これでは、日々の生活のリズムを崩してしまい、テスト当日に力を発揮できないということも。

→ また、十分な睡眠を取らずに覚えたことは、すぐに忘れてしまうそうです。

□ 書いて覚える

→ プリントやノート、教科書などをただ目だけで追って表面的な確認だけで済ます人がいます。これは浅いレベルの学習と言えると思います。

→ 大切なのは、テスト前にその範囲の問題を「自分の手を使って解く」ことです。

そうすることで「何が解けないのか」「分かっているのになぜミスをするのか」に気づくことができます。

→ 何度も解いたり、復習を重ねたりすることで知識が本当のものになります。表面的なやり方でも定期テストならそれなりに点数は取れてしまいますが、すぐに忘れるので、実力テスト等では力を発揮できないことがよくあります。

テスト勉強で何より大切なことは、「分からないことをそのままにしない」ことです。数学科では「質問ボックス」を設置し、質問しやすい環境を作ってくれていますが、「分からなければ聞く」この精神を大切にしていってください。健闘を期待します！

《教育実習生：根本さんに聞く一私はこんな感じで勉強していましたー》

□ 頭は使っていないけれど、体は動かしている時間に、その日、もしくは前日の授業内容を朝から順に放課後まで思い出してみる。

・ お風呂に入っているときや寝る前にその日の内容を思い出す。

・ 翌日、朝ごはんを食べながら、前日の内容を思い出す。

□ その日新しく覚えたことは声に出して言う。

